

夢のパティシエ 最初の一步

神戸



障害者講習会 神戸で成果発表

一流のパティシエが障害者(チャ
ウィーツ・コンソーシアム)の修了式
レシンドを指導して、菓子業界で通
用する人材を育てる講習会「神戸ス
神戸ポートヒアホテルで開かれ、参

自作のスイーツを手渡す参加者

加した9人が修了証を受け取った。おしいから買った
社会福祉法人フロップ・ステーションと目清製粉の共催。菓子作りを
通じた障害者の就労支援が目的で、呼びかけた。
作り方だけでなく、仕入れなども経
験して将来的な自立へとつなげるこ
とを旨とする。フロップ・ステーションの竹中ナミ理事長(63)は「福祉と
笑顔で話していた。

してではなく、おいしいから買った
くなるスイーツを作ってほしい」と
呼びかけた。
チョコレートの焼き菓子などを作
り、修了証を受けた神戸市西区の徳
山雄祐さん(30)は「夢のパティシエ
に近づける新しいスタートになった」